

# シルバー さんむ

## 第22号 令和元年5月

公益社団法人  
山武市シルバー人材センター  
〒289-1523山武市松尾町五反田3012  
☎0479-86-6616 Fax0479-80-8280  
HP <http://webc.sjc.ne.jp/sambu/>  
E-mail [sammu@sjc.ne.jp](mailto:sammu@sjc.ne.jp)

### まちの便利屋さんの様々なお仕事



草刈り



雑木の除去



食虫植物群落の根株分別作業



遺跡発掘作業

「まちの便利屋さん」として親んでもらえるよう、  
頑張っております！

60歳以上の会員が、長年つちかった技術や知識と経験を生かして、様々な仕事をお引き受けしています。ご家庭等で、困りごとがあった時に「シルバーに聞いてみよう」と思ってもらえるよう、地域社会の担い手として日々活動しています。ここに紹介している就業の様子はほんの一部です。一緒に働く会員さんを募集しています。

87 頁	6 頁	5 頁	4 頁	3 頁	2 頁	☆
編集後記	お知らせ	社協情報交流	会員ひろば	入会者紹介	三役だより	派遣就業について
						植木講習会
						独自事業活動報告
						会員更新説明会
						役員視察研修報告
						安全講習会
						千シ連での発表について
						職群班班長紹介
						新春芸能大会
						もくじ ☆

第七回新春芸能大会

一月十九日、さんぶの森文化ホールにて、第七回新春芸能大会を開催しました。今回は、いつもの会場が改修工事だったため、場所を移しての開催でした。また、来賓で、小野崎県議をはじめ、松下市長、寺澤副市長、長谷部市議をお招きし、ご挨拶いただきました。参加者は九十八名（うち市民三十四名）で、出演者二十五組となり、一日楽しい時間を過ごしました。

副会長 河野 大治

早いもので、新春芸能大会も今回で七回目となりました。今では、新春を飾る風物詩として、年間行事の大きな柱の一つに成長したことは、当初から司会をやらせて頂いている私としては、嬉しいのひと言です。最初は、恥ずかしいが優先したのか、出演する会員も少なく、午前の部と午後の部とそれぞれ舞台に立って頂きました。また、飛び入りコーナーも作らせて頂きましたが、今では、ステージを彩る会員が増えて、舞踊、カラオケ、手品、楽器演奏、朗読等芸達者が増え、新春に相応しい濃密な一日となりました。

私も、大会の数日前には、カラオケボックスに一人で入り、出演者の歌詞を画面から書き写して家に帰り、五七五調の文面を作り、カラオケの前奏に合わせてナレーションを楽しんでいます。一昔前、ナレーションで人気のあった芥川隆行という司会者のまねをして得意気になっていました。七十歳を過ぎた元気な高齢者の生きがいの一つだと思っていただけかもしれませんが、ポケ防止の切り札と勝手に思っています。忘れてならないのが、女性部会の皆さんで



司会風景

す。きめ細やかな心遣いとおもてなしの心を添えてくれます。心まで温まる温かい飲み物や昼食も楽しみの一つです。来年も再来年もその次の年も……。長く続くことを願っています。



大正琴合奏



手品



ご挨拶いただいた来賓の方々



演芸「麦畑」



クラシック演奏



軽音楽演奏



女装の麗人 おもてなしをいただいた女性部会の皆さん



全員で踊った炭坑節



事務局のヒゲダンス

今年度の「職群班班長」紹介

職種	班名	班長氏名
植木	成東 1 班	秋葉 幸男
	成東 2 班	今関 良次
	成東 3 班	浅野 吉規
	成東 4 班	木村 正明
	山武 1 班	川島 勲男
	山武 2 班	小倉 朗
草刈	成東 1 班	吉岡 晋一
	成東 2 班	若林 豊
	成東 3 班	橋本 康雄
	山武 1 班	川島 勲男
	山武 2 班	小倉 朗
	山武 3 班	岩崎 正利
	松尾 1 班	土屋 隆夫
軽作業	パトロール成東	本間 久雄
	パトロール山武	小宮山 茂
	パトロール松尾蓮沼	越川 行雄
	ドン・キホーテ カート回収	河井 英一
	処方箋受付	安田 清
	さんむ医療センター駐車場整理	三岡 憲二
	日向駅駐輪場整理	木川 哲男
	水質検査	戸村 茂昭
	成東運動公園夜間管理	田中 禎嗣
	まるげん	小野寺 與三
	カスミ カート回収	押尾 勝之
	成東駅前観光交流センター受付	馬場 正道

千シ連「福祉家事援助サービ  
担当者会議」での発表について

事務局長 津久井 知世

「女性会員の拡大について何か話してください」と千葉県シルバー人材センター連合会より依頼を受けた時、「会員数は増えていないよ。でも、うちの女性会員さんは様々な場面で活躍してくれているから、その事でなら何か話せるかもしれない」と引き受けてしまったので、連合会の福祉・家事援助サービ担当者を話そうか？どうしたら、山武市を知らない人にわかりやすく伝えられるかを考えた結果、女性会員さんが被写体となっている写真を活用し（もちろん無断活用です、ごめんなさい）



話を進めることにしました。そうしたところ、ほとんどの事業に女性部会や、すみれサークルを中心とする女性会員の皆さんが協力してくれているではありませんか。話題に事欠かないとは、まさにこの事です。

女性部会の活発な活動、すみれサークルの和やかな雰囲気、芸能大会での昼食の協力、介護予防・日常生活支援総合事業への多くの方の協力、各種イベントでの女性会員の皆さんの協力等々、二十分の持ち時間を延長し話してしまいました。いまや、山武市の女性会員の皆さんは、近隣のセンターから注目されている存在です。ちなみに、その三日前には全シ協の中堅職員研修において、またまた勝手に山武市シルバーの女性会員の皆さんの様子話をさせていただきました。皆さん驚いていました。

女性会員さんが元氣だと、男性会員さんも元氣になるくと、私は思っています。

これからも女性会員の皆さんが、はつらつと就業できる場や、就業を忘れて楽しめるイベントの企画を、皆さんの意見を取り入れながらすすめていきたいと思っています。

最後に、男性会員の皆さんも女性会員さんに負けないうよう、どんどんアピールしてくださいね。そして、次は男性会員の皆さんの素晴らしさを私に話をさせてください。

成東地区のポストが

新しくなりました

成東地区の就業報告書入れ用のポストが、成東地区会員の氏家さんのご厚意で新しくなりました。さすが、大工さんでしっかり造りであります。

また、屋根もついて、背面には雨よけもあり、これなら報告書が濡れる心配なし！  
ありがとうございます



安全講習会

広報委員 小島 邦男

三月二十六日、松尾ーT保健福祉センター多目的室で、シルバー人材センターの安全講習会が開催されました。参加者は二十九名。藤田会長の挨拶、太田安全委員長の安全講話に続き、山武市東消防署の救急救命士、芹川さんと山田さんによる心肺蘇生の講習が始まりました。冒頭、心肺が停止した場合、三分以内に心肺蘇生措置を行えば救命率は五割以上になること、このため救急車が到着するまで心肺蘇生を実施することが大切だという話がありました。



心肺蘇生に関しては、二〇一五年にガイドラインが改訂され、胸骨圧迫が重要で、人口呼吸は効果がないとされたそうです。救急隊の到着まで、胸骨圧迫を続け、AEDを使うことで救命率は確実に上昇するといえます。

後半は実習。ダミーの人形を使って参加者全員が二分ずつ胸骨圧迫を実施しました。圧迫する部分は胸の真ん中にある胸骨部分で、深さは五センチ、毎分百く百二十回の速度です。二分はかなり長く感じられ、疲れました。実際の場面では何人かが交代で行うことになるでしょう。

続いてAEDの操作実習。時間の都合上全員はできませんでしたが、電極パッドの貼り方、AEDの自動音声に従って操作することなどを学びました。

個人的には数年前にも救急救命の講習を受けましたが、こういう講習は機会があるたびに何度でも受けたほうが良いと思いました。

役員視察研修

事務局 秋庭 光雄

三月四日、役員・職員、計十三名で「佐倉市シルバー人材センター」の視察研修を行いました。当センターの事業開始は昭和五十六年十月一日、平成三十一年一月末現在の会員数は一一三六名（男性八〇八名、女性三二八名）と県内でも有数の規模を誇るセンターで、事業運営、職群班長制度、技術職の後継者育成、介護予防・日常生活支援総合事業体制、女性部会員の交流活動、組織運営等について意見交換をしました。

特に人気度の高い植木職については、長期間に亘る教育研修を経て一二〇名の会員が就業。他のセンターへ講師として出向く会員もおりました。訪問介護は平成二十六年四月から始めて、現在四〇名が利用。シルバー救援隊は会員九〇名で、簡単な作業（ゴミ出し等）



をワンコイン（五百円）で行っています。女性理事も三名登用して、積極的な組織運営を行っています。福祉運送サービスは稼働率が二〇〇%でもリース料の負担増で赤字運営。平成二十四年度以降未改訂の作業料金については、今後見直しをする予定との事でした。

最後に全員で記念写真を撮り、視察会場を後にしました。

会員更新説明会及び地域懇談会

事務局 高林 千代美

二月六日から各地区において、平成三十一年度会員更新説明会及び地域懇談会を実施しました。今回から松尾と蓮沼地区は合同となりました。会員ガイドに沿って局長より「会員として、知っておかなければならないこと」のおさらいです。

シルバーの仕事は安全第一です。

確認は 安全作業の まず一歩

また、業務係の指示に従い、発注者から直接の指揮命令は受けないこと。

安全就業はもちろん、車を駐車する場所や喫煙、用を足す場所などの公衆マナーに従って行動すること。

同じシルバーの仲間の会員同士仲良く助け合って就業すること。

就業時間を正しく報告すること。

当たり前のことで、「またか」と思うこともありますが、文や言葉にして、みんなできに確認することは大切です。



懇談会では、この機会でしか会えない方も多く、近況状況などが弾んでいました。



派遣就業について

事務局 川畑 桂子

現在、業務係として会員の方への仕事の依頼、就業報告書の入力・請求書発行等の仕事をしています。会員の多くは請負就業の形での仕事ですが、今回は、派遣就業の仕事を紹介をさせていただきます。

平成三十年度の派遣就業は九件と多くはありませんでしたが、二十五名の会員が就業しました。年間就業している主な仕事は、  
○自動車の運転（福祉作業所送迎・部品配送・自動車運搬）  
○屋外作業・厨房手伝い

です。運転は人の乗車、荷物等の運搬と大変気を使う仕事です。  
派遣会員は、就業に就く前に入職前講習を受講し、所定の手続きを終えてからの就業となります。また、派遣元である千葉県シルバー人材センター連合会より年一回の派遣就業教育訓練を受講することを義務付けられています。

今回の派遣就業教育訓練は、救急救命技能講習でした。私も実際に会員の方と一緒に応急処置・AEDの使用方法を勉強してきました。

また、十二月には、派遣就業の一つとして短期間ではありましたが埋蔵文化財発掘作業の依頼を受けました。

九名の方が冬の寒空中、日々交代で土を掘り、その土を移動させて掘った穴の中から埋まっていた物を見つけるといいう仕事でした。埋まっていたものを傷



つけないような慎重な作業でした。作業の様子は表紙の写真をご覧ください。  
私自身、もっと派遣について勉強し、さらに理解を深めたいと思います。

三役(会長・副会長・常務理事)だより 「令和」に、よりいっそうの飛躍を！

会長 藤田 進久

いよいよ、新しい時代「令和」がやってまいりました。このような瞬間に立ち会えることはそうあるものではございません。

ところで、私たちシルバー人材センターは、昭和五年に東京都において、その先駆けとなる組織が創設されたことに始まります。そして、平成八年に千葉県シルバー人材センター連合会が設立され、この地域においても成東町、山武町、松尾町、蓮沼村において、次々に設立されました。そして、山武市誕生と共に現在の山武市シルバー人材センターが誕生したわけでございます。つまり、「平成」の時代と共にシルバー人材センターは歩んできたわけでございます。

そして、ここに新しい年号「令和」が誕生いたしました。「令和」には、それぞれの花を大きく咲かせるようにとの、願いを込めているとのことでございます。私たちシルバー人材センター会員は、長年にわたる現役を卒業して新たな道へと集まった方々でございます。それまでのお仕事とは全く違う就業をしている方が多いのではないのでしょうか。新しい時代の到来とともに、この願いに込められた、それぞれの『花』をあちこちで咲かせるよう、誠実に就業したいものです。

センターでは、山武市と積極的に協力し、シルバーとして社会貢献できる事柄には、今以上に取り組んでいきます。また、山武市社会福祉協議会との連携もさらに深めて、高齢者福祉に寄与できるように努めてまいりたいと思っております。そして、この新しい時代「令和」において、山武市シルバー人材のよりいっそうの飛躍を、皆さまと共に歩んでいこうではありませんか。

入会者紹介

よろしく願います

(平成三十一年一月)

- 小杉 重藏 (成東)
- 佐久間 弘子 (成東)
- 土屋 知子 (松尾)
- 山崎 和江 (蓮沼)

(平成三十一年二月)

- 辻野 桂子 (成東)
- 西島 繁郎 (山武)

(平成三十一年三月)

- 渡邊 正則 (成東)
- 木村 あい子 (成東)
- 吉村 健次 (山武)
- 秋葉 三男 (蓮沼)

(平成三十一年四月)

- 霜山 久子 (成東)
- 實川 けい子 (成東)
- 高橋 厚子 (成東)
- 松本 正 (山武)
- 川面 繁 (山武)
- 長谷川 隆幸 (山武)
- 長谷川 榮子 (山武)
- 千葉 精太郎 (山武)
- 伊藤 勝之 (山武)
- 渡邊 聰 (山武)

(敬称略)

会員ひろば

第七回 私の趣味 紹介シリーズ 『私の趣味は「日本舞踊」です』

広報委員 川島 房枝

私が日本舞踊を始めるときは、シルバールの「新春芸能大会」で、会員の青沼さんの舞を見させて頂いた時に、失礼ながら、お年を召しても、あのようには踊れたら良いなあ。と感動したことから始まり、青沼さんに憧れておりましたところ、蓮沼地区ゴールド会員の勧誘のために、日本舞踊を始めませんか？とお誘い頂き、ボケ防止と運動を兼ねて残りの人生を有意義に過ごすため、踊りの仲間に加えて頂きました。

もともと私は、十年以上、成田山で五月に催される「成田山新勝寺平和大塔まつり」に参加させてもらっています。この祭りの参加者は基本市民ですが、年々、高齢化で踊り手が減ってきており、成田の友人に「お不動様は、私の御守護尊神なのでどうしても参加したい」と頼み込みました。

このまつりは、京成成田駅から、四列で曲に合わせて浴道を練り歩きながら、成田山の山門をくぐり、境内の階段下まで踊り続けます。午後から「平和大塔まつり」の由来である人々の幸せを祈念して、高僧の方々が認められた経蔵を納めてある五重の塔の周りを踊って終わります。昨年は成田山新勝寺開基一〇八〇年で踊り手が千人以上参加しました。

浴道を練り歩くと、ずくっと人の列が続いて、また、鰻屋さんの二階から手を振ってくれ、踊り好きな人は、一緒に列に加わります。そういう場面を千葉テレビで中継され、友人に「テレビに、貴方が映っていたよ」と言われました。ですから、日本舞踊に入るには抵抗はありませんでしたが、観るのと舞うのでは大違いです。



七十歳を過ぎての手習いは、頭も身体も反応が鈍くなっています。手の仕草一つでも、チンプンカンブンです。でも、なんとか覚えて、発表会になり、髪を結い、白塗りのお化粧をし、着付けの方に、きれいな着物（自前）を着せてもらい、お人形さんにしてもらおうと心が弾みます。（へ〜んしん）後は、お師匠さんの教えのとおり、舞い終わるまで無我夢中で演じます。

日舞は中腰が多いので、股関節を痛めて手術をする人もいます。また、踊り仲間も高齢化で八十歳代が四人います。同じ志を持つ人たちと一緒に楽しんでいきます。

私は七十三歳ですが、若手なので、皆様の荷物持ちや運転手、踊り支度の手伝い等で、ゆっくり出来ませんが、これが私の生きる道と頑張っています。

シルバールで働かせていただいて収入を得て趣味に使えるありがたさに感謝、また、好きなことをさせてくれている家族に感謝です。

「善き友を得ることは聖なる道の全てを手に入れることである」と、ある書物に書かれておりました。シルバール人材さんを初め、皆さんと良き縁になり、これからも楽しく人生を送りたいと思います。

私と一緒に参加してみたいと思う方はご連絡を下さい。

八十四歳頑張ってます！

成東地区の谷上緑さんは、御年八十四歳。

植木班で若い会員さんと一緒に作業をしています。

生涯現役で頑張ります。



文芸

俳句

春うらら大観覧車ひとめぐり

関口 宙海

月明り白き炎や花木蓮

戸村 茂昭

陽光を背にイヤフォーン目借り時

里山のさそいに負ける木の芽時

暮れ遅し植木の幹にからむ草

晴れわたる空にくつきり海棠かな

山笑う田んぼも笑いかえしけり

### ゴールドクラブ加入のお誘い

こんにちは。ゴールドクラブ連合会です。私たちは高齢者の自主的な組織として活動しています。市内に70の単位クラブ、約2500名の会員が生きがいと健康づくりや仲間づくりを目的として、楽しいクラブ活動、社会貢献するクラブ活動にはげんでいます。活動の内容はスポーツ大会（グラウンドゴルフ・ゲートボール・ペタンク）や親睦旅行、健康に関する講座の開催など様々で、どの行事も明るい長寿社会の実現や介護予防の面から活動が注目されています。

おおむね60歳以上の方であればごなだでも加入できますので、ぜひご相談ください。



#### 【ゴールドクラブの加入方法】

ゴールドクラブに加入するためにはお住まいの地区の単位クラブ会長に加入の意思をお伝えください。単位クラブの会長が分からない場合や地元地区に単位クラブがない場合は事務局までご相談ください。皆様のご加入、お待ちしております。

#### 【お問い合わせ】

山武市ゴールドクラブ連合会事務局

(山武市社会福祉協議会内)

住所 山武市白幡1627番地

電話 0475(82)7102

## 会員作品展示会のお知らせ

展示会も今年で12回目の開催となります。近年、出展者が減ってきており、是非皆様の力を出展していただけますようお願いいたします。

お待ちしております！



申し込み等の詳細は、9月頃ご案内します。

- 期 日 10月29日(火)～11月1日(金)
- 場 所 成東中央公民館 1階 ロビー
- 展 示 品 書道・写真・絵・手工芸・陶芸・盆栽や寄せ植え等々
- 問 合 せ シルバー人材センター 高林  
電話 0479-86-6616

### ☆ 広報原稿募集 ☆

シルバー人材センターの広報は会員の皆さんや発注先のお客様や市民の皆さんに、センターの内容や活動状況などを冊子によってお知らせする媒体です。そのセンターも会員の皆さんの存在がなくては組織ですので、会員個人の趣味なども掲載して会員同士の絆づくりの一助にもなればいいな〜と考えております。どうか奮って原稿を投函して下さい。

### 編集後記

元号が「令和」に変わる今回の広報の編集方針を相談する編集委員会はまた新しい元号が決まっていな三月七日でした。冒頭、委員長から元号の文字の部分のフォントが分らない、と問題を投げかけられ、その場では似たようなフォントでよいとされましたが、最終的には、菅官房長官が掲げた額縁を撮影して画像処理しました。縁を撮影して画像処理しました。その今回の広報も新元号の決定に便乗して進化させました。表紙は如何にもまちの便利屋さんらしく様々な就業業務を紹介し、芸能大会の記事は名司会の副会長にお願いしました。発表芸能の紹介は集団演技に絞らせていただきました。3頁、7頁は新会員にとつてシルバーの内情を知ることが出来るうれしい記事になったと自負しています。会長の花を咲かせよう。誰かがそれぞれの花を咲かせよう。シルバーをめざまししょう。

広報委員 中西 政保